



人口 6,235人(-6)

男 3,005人(-2)

女 3,230人(-4)

世帯数 1,755戸(-3)

62年11月1日現在人口

()は対前月比



一箱一箱、ていねいに箱詰めを行う山陰郵便局の職員

ふるさとの 味と香りを

東郷町の味と香りをあなたに！

東郷町ふるさと振興会では、ふるさとの四季折々の味覚を味わっていただくごと、「ふるさと小包便」を初めての試みとして行いました。

この小包便は、年3回発送されますが、第1回目の発送が10月28日行われ、栗・柿・南瓜・サンスなど約10キロが箱詰めされ、55人の会員の待つ家庭へと送られました。

62 / 12

第437号



もちまき



もちつき大変です



プロののどを披露する森若里子さん



健康チェック



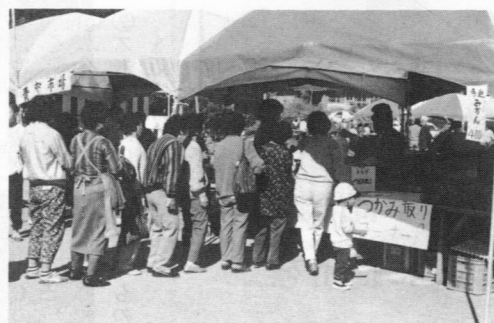
炭火で本物の味を満喫＝バーベキュー



公民館を代表して熱唱



生花・絵画作品展



盛況だった卵のつかみ取り



児童生徒・婦人学級
作品展



農産品の展示即売

第6回 産業文化祭



多くの人出でにぎわう

第六回東郷町産業文化祭が十一月六日から八日までの三日間町総合グラウンドで開催されました。

今年、焼肉フェスティバル、歌手の森若里子さんを迎えての公民館対抗歌合戦や、各種展示即売コーナーが設けられ、多くの人出でにぎわいました。卵のつかみ取りコーナーでは、長蛇の列ができるほどの盛況ぶりです。

〔農林技術賞〕

○個人の部

安藤政広——〔経営内容〕養蚕、和牛、水稲。日田尾養蚕団地の蚕室の固定化に貢献。桑園についてもコスト面の徹底追求を行い、年次改植で密植化と優良品種を導入する中で、植栽法の全面改良をし、作業の効率化を図るとともに、土づくりのための有機投入も創意工夫により容易にされている。

磯貝一——〔経営内容〕山林、椎茸、水稲。自家用原木を主体

に経費の節減を図り、椎茸生産と間伐材で高収入を。ホダ場の改善、椎茸原木林の造成技術、杉・ヒノキ林の造成技術などに特徴。

海野鉄朗——〔経営内容〕和牛、水稲、みかん。肉用牛を中心とした複合経営で子牛生産率も高く優良生産牛の実績を有する。改良のための各種品評会、共進会においても上位入賞をしている。特に昭和六十二年年度の県共進会に出品した育成牛は、優等の三席の榮譽を受けた。

○団体の部

佐藤文子——〔経営内容〕農地の有効利用。畑、田を有効利用した露地栽培の輪作体系を取り入れ、野菜を基盤とした経営形態を確立しつつある。

○団体の部

ニコニコ愛牛グループ
会員—水野伴子、矢野チズ子、山本勢子、田中文子、矢野和子、日高吉代子、矢野ミドリ
〔経営の概況〕昭和五十七年に和牛の飼養管理と飼料作物の栽培技術を修得し、多頭化により畜産収入を図る目的でスタート。

発足当時の成牛頭数は一戸当たり一〜二頭であったが、現在では平均三頭に増頭し、子牛の生産も伸び、質も向上し、品評会では常時、上位入賞を果たしている。

〔農林産品等展示会被表彰者〕

○優等

- 果樹—黒木九一(寺迫)、中谷カツ子(仲深)
- 茶—前川ますみ(仲深)
- 豆類—田辺敦子(鶴野内)
- 農産加工—関野ベン(福瀬)
- まゆ—井上幸夫(坪谷)
- 家庭菜園—黒田美寿恵(田野)
- 野菜—金子勤(鶴野内)、黒木トラ子(迫野内)、高瀬美智男(寺迫)、黒木ヒデ子(田野)
- 除伐—吉田和幸(坪谷)
- 間伐—山床勝徳(下渡川)
- 老人工芸品—山床道太郎(下渡川)

〔公民館対抗歌合戦〕

- 優勝—小松総八郎(鶴野内)
- 二位—佐藤久(迫野内)
- 三位—矢野英文(仲深)
- 敢闘賞—井伊トキ子(坪谷)
- 努力賞—山里栄司(越表)

ドライバーも歩行者も 思いやり、ゆとりを

混雑する道路で、ドライバーがイライラ……。
今日中にどこどこを回らなければ一年が終わらない——
こんな気持ちになるのも、年末の交通混雑の激しさと、経済活動の活発さがピークを迎えるからです。

この時期は、交通時故が多発する傾向にあります。ドライバーはもとより、歩行者も「思いやり」と「ゆとり」をもって、この時期は交通安全に特に注意するように努めてください。
「ドライバーの皆さんへ」



ドライバーやライダーの皆さんは次の「安全運転五則」をもう一度思い起こし、確実に守りましょう。

- ①安全速度を必ず守る。
 - ②カーブの手前ではスピードを落とす。
 - ③交差点では必ず安全を確かめる。
 - ④一時停止で横断歩行者の安全を守る。
 - ⑤飲酒運転は絶対しない。
- 「歩行者の皆さんへ」
年末は何かと忙しいと思いますが、次のような点に注意して「ゆとり」をもって通行しましょう。
- 道路を横断するときは、たとえ急いでいるときでも横断歩道など安全に横断できる場所を選んで横断する。
 - 交差点では、左右の安全を十分確かめてから渡る。
 - 自動車の直前直後の横断はしない。
 - 路地や物陰などからの急な飛び出しは絶対やめる。

地域文化功労で 文部大臣表彰



塩月儀市さん

塩月儀市さん(小野田91歳)は、地域文化の向上と振興に献身的に努められたとして、地域文化功労で文部大臣表彰を受けました。

塩月さんは、大正四年門川尋常小学校を振出しに昭和二十八



団体優勝をとげる 坪谷中男子庭球部

十一月十五・六日の二日間、宮崎総合運動公園で開催された第十一回宮崎県中学校秋期体育大会において、坪谷中学校の男子庭球部が団体優勝をとげました。また、個人戦においても一チームが三位入賞し、十二月二十五・六日に熊本県で行われる九州大会に、団体と個人一チームが出場するということで、九州大会での活躍が期待されます。

飲酒運転は絶対にやめましょう

十二月や一月になると、忘年会、新年会など何かとお酒を飲む機会が多くなります。
「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を合言葉に、お酒をすすめる人もお互いに飲酒運転を「しないよう」、「させないよう」心掛けたいものです。

全国火災予防運動

11月26日～12月2日

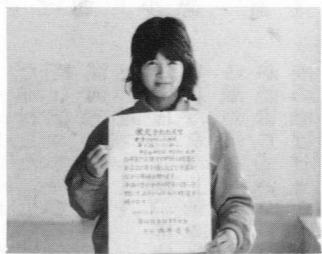


火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、十一月二十六日

4位に入賞 全国青年大会

11月7・8日に、東京の代々木国立競技場において行われた全国青年大会(陸上の部)に、仲深の甲斐由美さんが県代表として200mと400mリレーの2種目に出場しました。

200mでは惜しくも決勝進出はなりませんでしたでしたが、400mリレーでは見事4位に入賞しました。

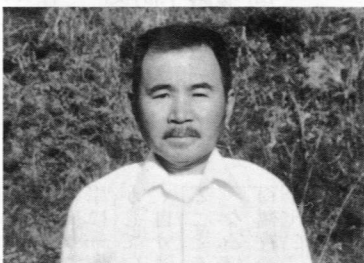


ご苦労さまです 福本さんに感謝状

坪谷駐在所の福本和吉さんは昭和60年4月から、牧心館(坪谷)の剣道指導を積極的に行い児童の体位向上に努められており、東郷町体育協会では、11月8日に感謝状を贈りました。

体育功労者として表彰

町の体育指導員として、町内選手の競技力の向上と、昭和62年度の郡民体育大会の優勝に大きく貢献したとして、小川勝正さん(鶴野内)と井上尚之さん(小野田)が、また、池田平美さん(迫野内)は、郡民体育大会などにおいて新記録を達成、また走ろう会の会長として会員の競技力の向上に貢献したとして、11月8日に体育功労者表彰を町長から受けました。



青少年育成功労者として表彰

昭和62年度宮崎県青少年育成大会が11月11日宮崎市で開催され、寺迫の黒木捨治さんが、昭和44年から現在まで長年にわたり子ども会の育成、青少年の健全育成のために積極的に活動されており、その功績が認められ県民会議より表彰を受けました。

短歌

尾鈴短歌会

住む人の無けれど庭にバラ咲けば隣れる我に雨のあかるき
若藤 延世

練習を終へしグラント夕映えて
精霊トンボの飛びかいてをり
馬に乗る若きが駆ける西東神の
御田の清め勇まし
東村 吉市
都甲 鶴男

豆畑にわなる愛い雉子の鳴く
声聞きてより我は安らぐ
油田跡淋しく残りひなびたる秋
田海岸風の冷たし
黒木 久子
本多 茂雄

農業委員会委員 選挙人名簿 登載申請書は 期限までに提出を!



- ① 火の用心7つのポイント
- ② 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- ③ 子供に、マッチやライターで遊ばせない。
- ④ 風の強いときは、たき火をしない。
- ⑤ 天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。
- ⑥ 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ⑦ ふろの空だきをしない。
- ⑧ ストープには燃えやすいものを近づけない。

十二月二日まで秋季全国火災予防運動が実施されます。期間中は、火災が発生した場合に自力避難が困難な高齢者、身体不自由者及び幼児の死傷防止対策を重点目標に運動が行われます。各家庭でもこのような方々の防火指導を十分していただきたいものです。

① 火の用心7つのポイント

② 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。

③ 子供に、マッチやライターで遊ばせない。

④ 風の強いときは、たき火をしない。

⑤ 天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。

⑥ 家のまわりに燃えやすいものを置かない。

⑦ ふろの空だきをしない。

⑧ ストープには燃えやすいものを近づけない。

この申請書を提出しないと選挙人名簿に登載されませんので資格のある人は、必ず一月十一日までに農業委員会に提出してください。

なお、申請書の用紙は、十二月の区長会で各区長さんにお配りし十二月中に各世帯に配布していただくようお願いすることにいたしております。

③ 一〇アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員又は社員。

については、毎年一月一日現在により同月十日(六十三年の場合一月十一日)までに、農業委員会委員選挙人名簿調製のための申請書を農業委員会を經由して市町村の選挙管理委員会に提出しなければならぬことになっております。

農業委員会の区域内に住所を有する満二十才以上の者で、

① 一〇アール以上の農地につき耕作の業務を営む者。

② ①の同居の親族又はその配偶者。(耕作従事日数が年間おおむね六〇日以上の方であること)



東白杵郡 子ども会郷土芸能 発表大会

東白杵郡子ども会育成連絡協議会主催による「東白杵郡子ども会郷土芸能発表大会」が次のとおり開催されます。

当日は、郡内十ヶ町村から参加し、郷土芸能が紹介されます。

▽期日 12月13日(日)

▽場所 町中央公民館

▽時間 午前10時開会

町立保育所(坪谷・鶴野内)及び山陰 保育園の園児募集

昭和六十三年度に町立保育所及び私立山陰保育園に、子どもを入所希望される方は、昭和六十三年一月六日から一月二十五日まで入所申請を受付ます。

一、町立保育所は、満三歳から入所できます。申請用紙は、

役場住民課又は、鶴野内・坪谷の各保育所に準備してあります。

二、山陰保育園は、概ね生後五ヶ月から入園できます。申請書に添付する書類の説明がありますので、保護者が直接役場住民課においてください。詳しくは、住民課福祉係へお問い合わせください。



歳末連合大売出し

東郷町商工会では、昨年度から行っています「歳末連合大売出し」を今年も実施することにしています。

この大売出しは、地元の商店を大いに利用していただき活性化を図ろうと昨年からは行われており、商工会では昨年にも増して地元の店を利用していただきたいと話しています。

▽売出し期間

12月1日～12月31日

▽抽選期間

12月23日～12月27日

1月5日～1月8日

▽抽選場所

東郷町商工会館

※抽選のできる補助券は大売出し加盟店のみで発行しています。

サリ金相談所

県では、貸金業利用者の金銭貸借に関する苦情及び困りごとの相談に応じるため「宮崎県サラ金相談所」を設けています。相談は無料で、専任職員二名が相談に応じていますのでご利用ください。

▽相談日 毎週月曜～金曜日

▽相談期間 10時～17時

☎〇九八五―二四―一一一

身体障害者 相談員

身体障害者相談員は、身体に障害のある者の更正援助の相談・指導、身体障害者地域活動の推進、関係機関の業務に対する協力等身体に障害のある者の福祉の増進を図ることを目的として、設置しているものです。町内では次の二名の方が委託をされています。

○佐藤光男(鶴野内)

☎69―3071

○三浦 淳(仲深)

☎69―7552

人権の共存―互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくる



人権週間

12月4日～10日

今月の納税等

国民健康保険税 七期
固定資産税 二期



忌明けとして、つぎのかたから町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意がよせられました。厚くお礼申し上げます。

◎羽坂の清水龍太郎さんから

(アツサさん・76歳ご死去)

◎迫野内の吉田稲穂さんから

(久太郎さん・87歳ご死去)

◎福瀬の岡田ミヤ子さんから

(照美さん・60歳ご死去)

◎寺迫の黒木増子さんから

(満壽美さん・38歳ご死去)

◎福瀬の岩本義信さんから

(ケサさん・84歳ご死去)

◎坪谷の矢野フチエさんから

(旭さん・75歳ご死去)

戸籍だよ

(十月届出分)

出生 おめでと

赤ちゃんの名	父の名	住所
黒木 忠弘	作次郎	迫野内
都 甲紗也加	一正	田野
山下 郁	友満	越表
三浦 雄大	満	仲深
田口 佳那香	豊	仲深

結婚 お幸せに

氏名	住所
(畝原 洋一)	小野田
弓場 初子	坪谷

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
畝原 キク	89歳	小野田
黒木 満壽美	38歳	寺迫
池内 チエ	66歳	鶴野内
吉田 久太郎	87歳	迫野内
黒木 喜三郎	90歳	寺迫
矢野 旭	75歳	坪谷
川越 サツキ	61歳	福瀬